

今回のおすすめ野菜 カラフル大根

三浦半島に位置する横須賀市は、昭和41年から野菜生産出荷安定法に基づく、ダイコンの指定産地。県内では、三浦市に次ぐ2番目の生産量を誇る大産地です。

中でも横須賀市の特徴は、赤や紫、黒などのカラフルなダイコンがたくさん作られていること。旬の時期になると、「すかなごっそ」には定番の青首大根や三浦半島の特産・三浦大根だけでなく、色も形も異なる様々なダイコンが並びます。生食向きの品種も多く、複数の種類の食べ比べなども楽しむことができる人気の野菜です。

横須賀で作られているカラフル大根 主な種類

詳細は右のQRコードへ



紅芯大根

辛みが少なく、パリッとした触感で生食向き。ベジタブルカービングに使われることも。



レディーサラダ

JA三浦が開発した三浦半島特産。皮が薄く、サラダ専用の大根。



紫大根

歯切れがよい生食向きの大根。みずみずしいため、大根おろしにも最適。



ビタミン大根

水分が少なく、甘みがある。白い大根よりもビタミン類を多く含む。

カラフル大根を生産している横須賀市内の生産者

詳細は、添付のプロフィールシートをご覧ください



鈴也ファーム 鈴木優也さん

カラフルな「レインボー野菜」を中心に様々な野菜を栽培。「汚い」「稼げない」「カッコ悪い」という農業のイメージを変え、「本当はカッコいい」農業の可能性に挑戦している。



生産品目例

カラフルニンジン、カラフルカブ、バターナッツ、トマト各種

生産者紹介動画▶



はなぶさ農園 秋本英範さん

最盛期には約5〜10種類のカラフル大根・カブのほか、珍しい品種・新しい品種などを積極的に生産。

食べ方が分かりにくいユニークな品種には、オリジナルのポップで特徴や調理方法を紹介するなど、野菜を手にとってもらいやすい工夫にも取り組む。

生産品目例

カラフルカブ、ミニチンゲンサイ、ミニトマト・ピーマン各種

「よこすか野菜」の取材をお手伝いします

詳細は次ページをご覧ください。



よこすか野菜通信



「よこすか野菜」の取材について



こんなときは /
ご相談ください！

横須賀市農水産業振興課では、
メディアの皆様にも市内生産者などを
ご紹介しています

取材・情報提供 /
お手伝いします！

メディアの皆さま



プロフィールシートの生産者や、
他メディア、SNS等で見た〇〇〇〇と
いう生産者に取材をしたい



〇〇〇〇という野菜を取材できる
生産者を探している



野菜や畑の写真、動画など、メディア
掲載用の素材が欲しい



生産者や畑の取材と合わせて、市内
観光施設なども取材したい

横須賀市（横須賀中央駅）までのアクセス

- 電車 品川駅から京浜急行線で約45分
- クルマ 横浜横須賀道路利用「横須賀インター」
出口から本町山中線に乗り換え約10分

お問い合わせ先（事務担当）

横須賀市経済部農水産業振興課

〈企画・調整担当〉

TEL 046-822-9395（直通）

FAX 046-823-0164

メール aff-chisan@city.yokosuka.kanagawa.jp



横須賀市 農水産業振興課

生産者とのマッチングができます！

取材可否の調整、野菜の生産状況の調査
などを行います
また、取材時期などに合った野菜品目・
生産者のご提案も可能です

写真等のデータをご提供します！

例えば、よこすか野菜ガイドブックに掲載の
野菜の写真等をご提供可能です

横須賀市メディアデスクへお繋ぎします！

メディアデスクにて取材可能な市の施設等
の提案、施設との調整などを行います

詳細は下記担当までご連絡ください



旬のよこすか野菜や、
イベント開催情報などを
発信中！

よこすか野菜
ガイドブック



Instagram



Facebook



よこすか野菜農家

すずき ゆうや
鈴木優也さん【林】



【鈴也ファーム・鈴木優也さん】

「汚い」「稼げない」「カッコ悪い」という農業のイメージを変えたいという思いから就農を決意。農業と野菜の魅力が伝わるよう、単なる野菜作りの領域にとどまらず、加工や販売、普及啓発など、あらゆる観点から「カッコいい農業」の可能性に挑戦し続けています。



アクセス

- 電車・バス 京急バス「清水」バス停より徒歩約6分
 - クルマ 三浦縦貫道路「林」出口から約1分
- ※駐車スペースは要相談



周辺MAP



エリア情報 「林」について

林（武山）は、西側を相模湾、東側を三浦富士（武山）に挟まれた、ゆるやかな丘陵が続く地区。三浦縦貫道路の林ICがあるため、市外からのアクセスも良いのが特徴です。

斜面に沿って連なる畑が波状に広がる風景や、天気の良い日に望める畑と海越しの富士山など、絶好のロケーションが魅力的な地域です。小さな畑を複数所有している農家が多く、その畑ごとに異なる種類の野菜を生産する少量多品目の生産スタイルが主流です。さらに、横須賀市の中でも特に若手の農家が集中している地域でもあり、個性的な野菜やチャレンジな生産者が生まれやすい風土があります。

お問い合わせ先（事務担当）

横須賀市経済部農水産業振興課〈企画・調整担当〉

TEL 046-822-9395（直通）

FAX 046-823-0164

メール aff-chisan@city.yokosuka.kanagawa.jp



生産者SNS
(Instagram)

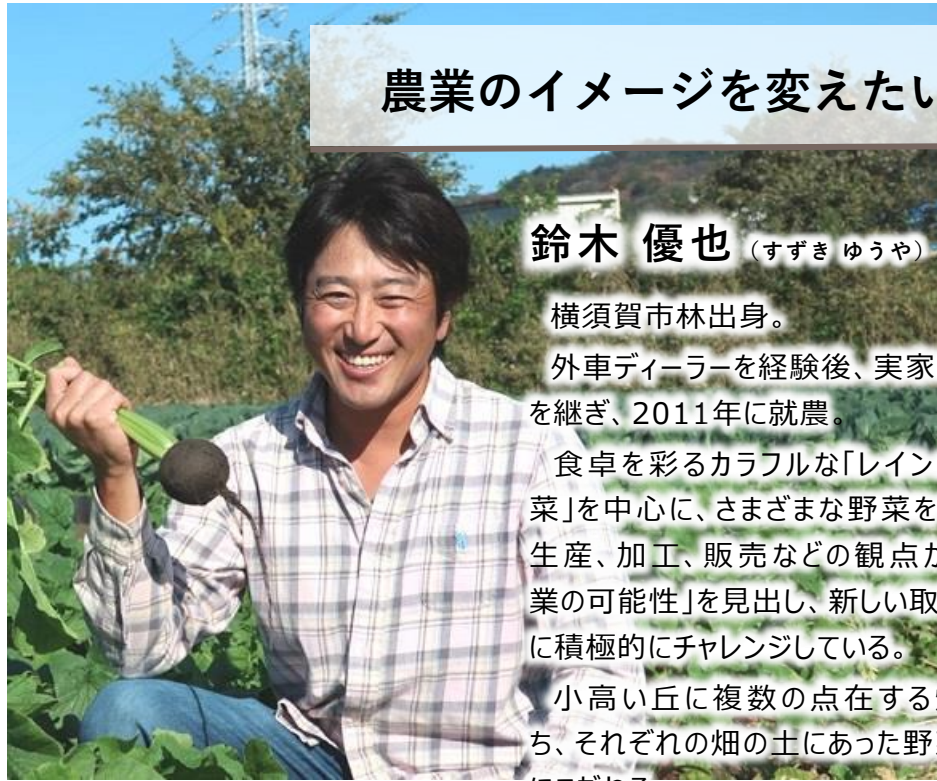


生産者紹介動画
(YouTube)



生産者公式HP

農業のイメージを変えたい「農業はカッコいい」



鈴木 優也 (すずき ゆうや)

横須賀市林出身。

外車ディーラーを経験後、実家の農家を継ぎ、2011年に就農。

食卓を彩るカラフルな「レインボー野菜」を中心に、さまざまな野菜を生産。生産、加工、販売などの観点から「農業の可能性」を見出し、新しい取り組みに積極的にチャレンジしている。

小高い丘に複数の点在する畑をもち、それぞれの畑の土にあった野菜作りにこだわる。



TV出演等

- ・「ZIP!」「めざましテレビ」「ヒルナンデス!」など 各種テレビ番組
- ・雑誌、新聞など 各種情報紙
- ・FMブルー湘南

おすすめポイント



写真提供：鈴木優也さん

- ・「**レインボー野菜**」と銘打つ彩り豊かな野菜を通年で生産
- ・「株式会社ヨコスカグリファミリー (YAF)」※を設立
野菜をつかった加工品の開発や、食や農業の魅力を伝える**イベントの企画・運営**、「産農人育成プロジェクト」などを通じた**後継者育成・食育事業**などに携わる

※鈴木ファーム、横浜市金沢区でシイタケなどを生産する永島農園、三浦半島の食を発信し続ける飲食店(有)たのし屋本舗が立ち上げた、農業の可能性に挑戦する法人

- ・テレビ、雑誌等へ多数出演し、**メディアを通じたよこすか野菜および農業の魅力発信**を積極的に実行

産農人育成プロジェクト

横須賀商工会議所による、三浦半島の「食」に携わる生産者や飲食店経営者と、農業に興味を持つ高校生をつなぎ、「マーケットセンスを持った農業人」を育成するプロジェクト。畑での農作業や食品の加工、商品開発などを実践的に学ぶ場を提供しています。

鈴木ファームでの農業実習を経験し、卒業後に農家への就職を決めた生徒も。就農のハードルが高い非農家出身者のためにも、農業を学ぶ場・現場の声を直接吸収できるチャンスを作り、後継者の育成に寄与しています。



写真提供：鈴木優也さん

主な販路先



♪ここで買える♪

- ・すかなごっそ
- ・セントラルキッチン (横須賀市役所地下)
- ・横須賀温泉 湯楽の里
- ・食べチョク ・自宅前直売所 など

◀ セントラルキッチン

♪ここで食べられる♪

- ・うれしたのし屋
- ・よこすか平安閣 (よこすか野菜ランチ)
- ・One drop café
- ・横須賀アクアマーレ など

鈴木ファームについて

主な生産品目



うずまきビーツ

春

おすすめ/

- ビーツ (うずまき、イエロー)
- ジャガイモ ● タマネギ

ぼっちゃんカボチャ



赤色や黄緑色などカラフルで手乗りサイズのミニカボチャ



バターナッツ

おすすめ/

- トマト (赤、黄)
- ナス (白ナス、緑ナス)
- バターナツカボチャ
- オクラ
- ぼっちゃんカボチャ
- 葉ショウガ

夏



トマト



紫水菜

おすすめ/

- パプリカ
- サツマイモ
- 紫水菜、紫からし菜
- カラフル大根



カラフル大根・カラフルカブ

秋冬



カラフルニンジン

- カラフルカブ (あやめ雪、もものすけ、フルーツカブ)
- カラフルニンジン (オレンジ、黄色、紫色、白色)
- 長ネギ ● ブロッコリー
- 早春キャベツ、黒キャベツ、サボイキャベツ



紅くるり



ビタミン大根



黒丸大根



紫大根



紅芯大根



サボイキャベツ

その他にも、年間を通じて様々な野菜を栽培しています

詳細は、【事務担当】へお問い合わせください



よこすか野菜農家
あきもと ひでのり
秋本英範さん【長井】



【はなぶさ農園・秋本英範さん】

ちょっと変わった色や形で目を惹く野菜。なじみ深い野菜でも、種類が違えば色も形も味もさまざまです。新しい品種・珍しい品種の野菜の栽培に積極的にチャレンジし、目で見て楽しめる野菜づくり、珍しい野菜でも手に取ってもらいやすい工夫づくりに取り組んでいます。

アクセス

- 電車・バス 京急バス「長井小学校」バス停より徒歩約7分
 - クルマ 三浦縦貫道路「林」出口から約10分
- ※駐車スペースは要相談

周辺MAP



エリア情報 「長井」について

冬はキャベツ・ダイコン、夏はカボチャ・メロンなど、三浦半島ののどかな風景が広がる横須賀市長井地域。

年間70万人が訪れる「長井海の手公園ソレイユの丘」や、新鮮で色とりどりの野菜が並ぶ農産物直売所「すかなごっそ」などがある、自然や野菜に触れ合えるエリアです。

さらに、長井漁港では、かながわブランドに登録されている「湘南しらす」や「天然・釣物 相模のたらふぐ」等も水揚げされ、畑の間近で新鮮な海の幸が手に入る食材の宝庫でもあります。



お問い合わせ先（事務担当）

横須賀市経済部農水産業振興課〈企画・調整担当〉

TEL 046-822-9395（直通）

FAX 046-823-0164

メール aff-chisan@city.yokosuka.kanagawa.jp



はなぶさ農園について

食卓を彩るカラフルな野菜を手軽に楽しんでもらいたい

秋本 英範 (あきもと ひでのり)

横須賀市長井出身。

現JAよこすか葉山農産物直売所「すかなごっそ」出荷協力会会長。

兼業農家として、代々続く実家の農家を手伝い、2015年に父の後を継ぎ就農。

以前は定番の野菜を生産していたが、カラフル野菜の需要の高まりを感じ、定番の野菜であっても、色や形が特徴的な新たな品種の生産に積極的にチャレンジしている。

常に消費者目線に立ち、新たな野菜の魅力を広めたいと、少量多品目の野菜作りに取り組む。



TV出演等

・日本農業新聞
・TVK「旬菜ナビ」 他

役職等

・すかなごっそ出荷協力会会長の

おすすめポイント

●種類豊富な「カラフル野菜」を生産

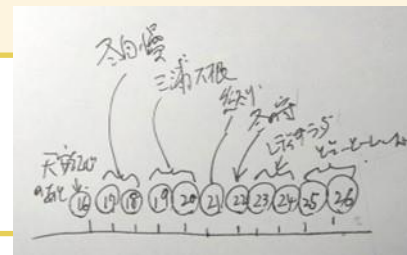
はなぶさ農園の畑は、何種類ものダイコン・カブがひと畝ずつ植えられた特徴的な畑。同時期に赤や紫色のもの、長いもの、丸いものなど、色も形も異なる様々なダイコンを見ることができます。栽培品種は毎年異なり、約5～10種類ものカラフルダイコン・カブを生産します。

また、ダイコン・カブだけでなく、新たな品種のトマトやピーマンなど、多種多様な野菜が並ぶ「すかなごっそ」の中でも、ひととき珍しい野菜を発信する存在です。



畝ごとに区分けされている畑

新しい種類の野菜づくりは、育て方、育てる時期など毎年試行錯誤しながら取り組む



主な販路先

♪ここで買える♪

・すかなごっそ
・自宅前直売所



すかなごっそに並ぶオリジナルのポップは、「珍しい野菜は食べ方が分からない」という声を受けて制作したもの。野菜の特徴・処理方法などを紹介し、消費者が手に取りやすい工夫を心掛けている。



主な生産品目

生産する野菜は年間50種類以上！



おすすめ／

- インゲン
- トウモロコシ
- キュウリ

春夏



ロロ

毎年異なる品種を生産

- ミントマト各種
- ナス（水ナス、緑ナス）
- ミニパプリカ、バナナピーマン
- カボチャ類（ロロンなど）

子どもでも食べやすい、苦くないピーマン



バナナピーマン



ミニチンゲンサイ

おすすめ／

- パクチョイ、ミニチンゲンサイ
- 青首大根、三浦大根
- カラフルダイコン
(レディーサラダ、ジューシーレッド、紅くるり、紅芯大根、あかびより、紅あまちゃん 等)



秋冬



紅あまちゃん



早春キャベツ

- 早春キャベツ
- カリフラワー（パープルカリフラワー、ロマネスコ等）
- カラフルカブ（あやめ雪、味こがね、赤サラダカブ 等）
- ブロッコリー
- タイニーシュシュ（ミニ白菜）



あやめ雪



その他にも、年間を通じて様々な野菜を栽培しています

詳細は、【事務担当】へお問い合わせください

